

大学生万余の隊列をもって 日比谷公会堂を埋め尽くし

第三次大学斗争への大進撃を開始せよ!

3月同志中村虐殺を共闘す

50 日比谷公会堂

日比谷公会堂 史学科闘争委員会

同志中村君の死は、日本の歴史に刻まれるべき出来事である。中村君は、日本の未来を憂へ、国民の利益を代表して、政府の暴政に立ち向かおうとした。その志は、我々大学生に多大の啓蒙を与え、我々の闘争の道を示した。我々は、中村君の死を、単なる悲劇として受け止めるのではなく、これを我々の闘争の契機として、第三次大学斗争への大進撃を開始せよ!

我々は、日比谷公会堂を埋め尽くし、国民の注目を集め、政府の暴政を暴露し、我々の要求を訴えよう。我々は、国民の支持を得、政府の暴政を打ち倒すまで、決して諦めない。我々は、同志中村君の死を、我々の闘争の道標とし、我々の闘争の道を示し、我々の闘争の道を行く。我々は、同志中村君の死を、我々の闘争の道標とし、我々の闘争の道を示し、我々の闘争の道を行く。

我々は、同志中村君の死を、我々の闘争の道標とし、我々の闘争の道を示し、我々の闘争の道を行く。我々は、同志中村君の死を、我々の闘争の道標とし、我々の闘争の道を示し、我々の闘争の道を行く。我々は、同志中村君の死を、我々の闘争の道標とし、我々の闘争の道を示し、我々の闘争の道を行く。

我々は、同志中村君の死を、我々の闘争の道標とし、我々の闘争の道を示し、我々の闘争の道を行く。我々は、同志中村君の死を、我々の闘争の道標とし、我々の闘争の道を示し、我々の闘争の道を行く。我々は、同志中村君の死を、我々の闘争の道標とし、我々の闘争の道を示し、我々の闘争の道を行く。

同志中村君の死を、我々の闘争の道標とし、我々の闘争の道を示し、我々の闘争の道を行く。